

組合役員になったら

SRCON・I・ON2 公開講座
研修コースを受講しましょう！10月 東京
11月 Web

組合員が組合に無関心… それって「当たり前」ですか？

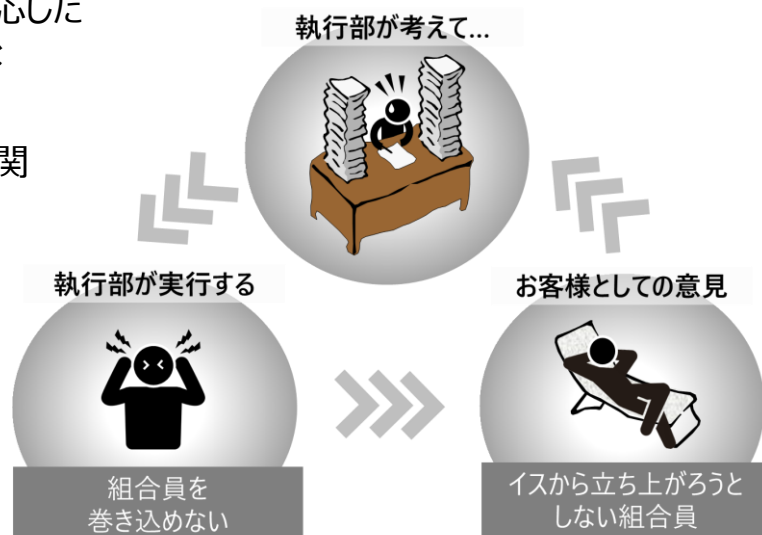
- 現在、多くの労働組合では組合員のニーズに応じた活動メニューを模索し、あの手この手でさまざまなサービスを行っています。

しかしその結果、組合は単なるサービス提供機関と受け取られ、**組合員の組合離れ**
=無関心をますます助長してしまいます。

- このような現状は、「当たり前」でしょうか？
実は、組合に関わる私たち一人ひとりの意識の持ち方から変えることができるのです。

“お客様からメンバーへ”。

そうなるためには、一体どのようにしたらよいのでしょうか。



01

組合が本来目指すべきことは？

02

組合員巻き込み型の意識調査とは？

ON・I・ON2 入門セミナー

SRCのための 調査活用セミナー

東京
会場

10.10 (木)

13:30
~17:00東京
会場

10.22 (火)

13:30
~17:30Web
開催

11.6 (水)

13:30
~17:00Web
開催

11.14 (木)

13:30
~17:30

【対象】労働組合の本部・支部三役および執行委員。組合員意識調査担当者、新任の役員など

SRC研修コースは、ON・I・ON2という取り組みをご紹介しながら、組合が本来目指すべきことは何なのか、組合員を巻き込みながらどのように意識調査を活用するのかについて、トータルに学んでいただくための研修コースです。

◆主催 株式会社応用社会心理学研究所

◆後援 公益社団法人国際経済労働研究所

SRC 研修コースの流れ

組合活動の本質をつかみ、現実を変えていくための有効な理論 (Social Reality Control) が体系的に学べる2回連続の研修コースです。

Step 01

ON・I・ON2入門セミナー

団体のメカニズムを扱う社会心理学の視点から
組合員の意識の現状をつかみ、向かうべき方向性を理解する

組合の現状、あるべき姿
をふまえた上で…

Step 02

SRCのための調査活用セミナー

単なるアンケート調査ではなく、組合員とともにアクションして
いくための調査の作り方、読み取り方、活用法を学ぶ

活動を効果的に展開する
ための方法論を取得



アクション！

活動の担い手

お客様から**メンバー**へ！

10/10 東京
11/6 Web

ON・I・ON2入門セミナー

職場や会社、社会の問題解決を自らの手で

戦後の労働運動の理論枠組みを提供してきた、国際経済労働研究所。
30年以上にわたり発信し続けているON・I・ON2プロジェクトでは、
組合組織を、自らがメンバーとして関わる「参加関与型組織」として再生
することを目指し、運動を展開しています。

その始まりは1990年、組合員の組合離れを解決すべく、複数の組合と
当研究所とで開催したON・I・ON研究会でした。

「組合の求心力が失われてきている」「理念や意義が継承されていない」…そんな危機感を目の当たりにし、研究所では組合員一人ひとりがメ
ンバーとして組合に関わること、すなわち「参加関与」を軸に活動を再点
検し、労働組合が本来の姿を取り戻すことができるよう、有効な理論とエ
ビデンスを発信しました。

組合員が本当に解決したい課題、叶えたい夢を実現するために、同じ
志を持つ人たちが集まり、互いの価値観を尊重しながら運動を広げていく、
組合はそのためのステージである。令和の時代にもON・I・ON2の
目指す理念は変わりません。そしてそれは、**職場内外の問題を人任せに
せず、自分たちの職場や会社、社会のことを自分たちで良くしていこうと
いう主体的な組合員を増やしていく**ことに他ならないのです。



八木 隆一郎
(ヤギ リュウイチロウ)

公益社団法人 国際経済労働研究所
専務理事 兼 統括研究員

講師

セミナーの特徴

- 1 **納得性の高い講義内容**
明快な論理展開、データによる裏付けには
定評があります
- 2 **組合の新たな可能性への気づき**
これからの労働組合、労働運動のあり方を
改めて考えるきっかけとしていただける内容です

全国約450組織、250
万人のデータをもとにした
研究成果をご紹介します！

プログラム

13:30 開始

1. **社会心理学についての概論**
労働組合を見つめ直すための有効な視点
2. **労働組合の現状**
組合員の組合離れはなぜ起こるのか？
3. **組織改造のための関与と評価**
活動につながる意識調査とは？
4. **組合員の働きがい**
組合員がイキイキと働く条件とは？
働きがいと企業業績の関係
5. **組合関与の広がり、
SRC～運動としての調査研究**
満足からエンゲージメント(関与)の時代へ
皆のベクトル合わせで実現する運動の可能性
6. **質疑応答**

17:00 終了

過去に受講された皆さまの声

事後アンケートより

- ・時間がたつのが早く感じるほど、**面白かった!**
- ・**想像していたこととは逆の例**（組合員、動員について）などを言っていただき、**非常におもしろかった**
- ・組合への関心が薄くなってきている組合員に対して、**関与する意識をどうつけていくか**、検討していきたい
- ・Webによる双方向のコミュニケーションが良かった
- ・**移動が伴わないので業務調整が容易**となり、ハードルが高くない
・・・など（以上、ON・I・ON2入門セミナー）
- ・意識調査が単に情報を集めるだけではなく、**意識付けにも使えること**、**アクションがない調査はむしろ逆効果である**という話はとてもインパクトがありました
- ・リサーチ活動の**漠然とした疑問がクリアになりました**
- ・実際に調査をする側、される側、結果をみる側に立った**対応に活かせる**
- ・自分の労組にみられるような例え話などもあり、**集中して研修を受けることができました**
・・・など（以上、調査活用セミナー）

過去の参加組織

（敬称略、50音順。ご了承いただいた組織を掲載）

アサヒビール労働組合 味の素労働組合
イオンクレジットサービス労働組合
オリンピック労働組合 グンゼ労働組合
四国化成労働組合連合会 住友化学労働組合
武田薬品労働組合 大日本印刷労働組合
電機連合(兵庫他、地方協議会)
豊田自動織機労働組合 日建協
日本発条労働組合 日立ソリューションズ労働組合
ブリヂストン労働組合 本田技研労働組合
マルイグループユニオン ほかに100組織以上

10/22 東京
11/14 Web

SRCのための 調査活用セミナー

労働組合にとって、意識調査（アンケート調査）は、広く組合員の声を聞き、職場の問題意識や課題を把握して、活動を検討するために有効なツールとして利用されています。

しかし、このような“アンケート調査”は、正しく用いれば多くの有益な情報が得られる一方で、**正しい知識を持たずに用いれば何もわからないどころか、かえって間違った方向に組織を誘導する危険性をはらんでいます。**

意識調査に関する正しい知識や方法論を身につけることは、今や組合役員には不可欠です。調査活用セミナーでは、**意識調査の設計から活用までの基本的な考え方を習得し、組織的な問題解決に役立てるヒントを得ます。**

質問項目として適切？



「あなたは仕事にやる気を持っていますか？」
選択肢：1.はい 2.いいえ



答えは
セミナーで！

プログラム

グループワークを交え、
他労組との交流もできます

13:30開始

1. 労働組合はなぜ調査をするのか
2. 意識調査の背景
 - ・社会的現実性
 - ・意識調査の心得
3. 仮説やモデルの重要性
4. 意識調査設計のプロセス
 - ・設計フェイズ
 - ・実査フェイズ
 - ・解析フェイズ
5. SRCのためのアクション
6. 総括

17:30 終了

セミナーの特徴

1 労働調査の理解

労働組合が調査を行うことの意味と意義、労働運動にとっての調査の重要性を理解し、アクションにつながる調査設計、実施、解析のプロセスを学ぶことができます。

2 分析力の向上

データ解析の知識だけではなく調査設計の理念と考え方を学ぶことで、調査担当者に必要な本当の「分析力」を身につけることができます。

3 アクションにつなげるためのプログラム

調査そのものの理解や分析力も、活動につなげなければ意味がありません。SRCする（*注）ための調査設計のポイント、出てきた結果の読み取り方など、調査後をアクションにつなげるためのワークを行います。

講師

公益社団法人
国際経済労働研究所
研究員



鈴木 文子
(10/22 予定)



依藤 佳世
(11/14 予定)

*「SRC」とは？・・・大勢の人の考えや思い込みによって成り立っている現実を、自分たちの行動でありたい方向へ変えていく（Social Reality をselfControlする）こと

お申し込み規定

■ 参加費

	1～3名まで/1組織		4～6名まで/1組織	
	正会員	一般	正会員	一般
ON・I・ON2入門セミナー	17,000	18,000	34,000	36,000
SRCのための調査活用セミナー	17,000	18,000	34,000	36,000
両セミナー参加 (上記セミナー同時申込の場合)	30,000	32,000	60,000	64,000

※正会員とは、国際経済労働研究所の正会員を指します。

※入門セミナー参加後（開催後）、活用セミナーに申し込まれた場合は、両セミナー参加費の適用にはなりません。

■ 会場

10月10日【東京会場：TKP品川カンファレンスセンター】ルーム10C

- ・住所 東京都港区高輪3-25-23 京急第2ビル
- ・アクセス JR山手線 ほか「品川駅」高輪口より徒歩3分

<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-shinagawa-shinkan/access/>

10月22日【東京会場：アイオス五反田】

- ・住所 東京都品川区東五反田 1-10-7
- ・アクセス JR山手線「五反田駅」東口（交番側）より徒歩4分

<https://www.aios-jp.com/office/gotanda/access.html>

10月10日（ON・I・ON2入門セミナー）は、会場が変更となりました（五反田→品川）。ご注意ください。

東京会場は新型コロナウイルス感染拡大の影響などによりWeb開催に変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

11月【Web開催（Zoom使用）】

- ・ライブ配信、ビデオONでの参加になります（双方向のコミュニケーションを行います）。
- ・パソコン推奨（カメラ・スピーカー・マイク付属）。入門セミナーはスマートフォン、タブレットからでもご参加いただけます。

■ 定員

【東京会場】：ON・I・ON2入門セミナー **30名** / SRCのための調査活用セミナー **20名**

【Web開催】：ON・I・ON2入門セミナー **30名** / SRCのための調査活用セミナー **30名**

※最少催行人数に満たない場合は、延期または中止する場合がございます。

■ お申し込み方法

- ・下記URLよりお申込みください。

<https://www.secure-cloud.jp/sf/business/1639728186bDoRajIK>

- ・開催案内とご請求書は開催日3週間前よりメールでお送りいたします。
- ・配布資料（レジュメ）、参加URLは事前にメールでご案内いたします。**（Web開催のみ）**
- ・参加費は開催日2日前（土日祝日除く）までに請求書記載の銀行口座へお振込みください。

スマホからのお申込みも可能です

申込QRコード



■ キャンセル規定

- ・参加者様のご都合によるお取消しについては、キャンセル料が発生する場合があります。できるだけ代理の方にご参加いただけますよう、お願いいたします。

＜セミナー開催日の7日前から当日については、参加費全額のキャンセル料が発生します。＞

- ・参加者の変更・キャンセルされる場合は、事務局まで、事前に連絡をいただきますよう、お願いいたします。
- ・参加者様側の通信環境などが原因で、視聴に支障があった場合も、配信が問題なく行われている場合は、参加費の返金は致しかねます。

【事務局】 株式会社 応用社会心理学研究所（アスペクト）

〒540-0031 大阪市中央区北浜東1-8 北浜東森田ビル5階

TEL：06-6941-2171 FAX：06-6941-2081

Email：seminar2@aspect-net.co.jp